

# 令和元年度「市政なんでも相談」相談と回答(要旨)

※匿名によるもの、相談者が特定できるもの、個人の秘密に関わるものは除いています

No.	受付日	相談内容	回答日	担当課および回答内容
1	R1.5.7	【上組町・女性】 駒形橋(上組町内)が通行できず困っている。早く直してほしい。	R1.5.16	【建設課】 駒形橋は昭和29年に作られて65年が経過した木橋で、木材が腐食して折れたり穴が空き危険な状態となっております。歩行者の安心安全を確保するため、平成31年4月1日から、やむを得ず通行止めとしております。 この橋を直すには、JRと協議、設計し、線路の安全を確保しながら工事をしなければならぬため、相当の時間を要すると見込まれます。早期着工に向けて、令和元年5月末にJRと協議を行うこととしておりますのでお知らせします。 市民に役立つ安心安全な駒形橋を作りたいと思っておりますので、今後もご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
2	R1.7.3	【小友町・男性】 岩手県交通路線バスの「荷沢峠・小友線」の運行について、17時台も長野まで運行してほしい。	R1.7.26	【市民協働課】 市内の路線バスの運行については、市民の買い物や通院、通学など日常生活に必要不可欠であることから、様々な検討と対策を講じております。 しかしながら、バス運行を管理する岩手県交通バス株式会社は慢性的な乗務員不足等があり、3年前に運行内容を見直し、縮小した経緯がございます。現在も乗務員不足が解消されていない状況にあり、現状の路線及び時刻が運行できる限度となっているため、路線等の延長要望についてはお応えできない状況にあります。 ご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。
3	R1.8.1	【小友町・男性】 市内のバス路線運営と運転手の確保について。	R1.8.23	【市民協働課】 ○岩手県交通バス運転手の確保について バス運行を管理する岩手県交通バス株式会社は慢性的な乗務員不足等にあることは、No.2のとおりです。 バス運転手は大型二種運転免許証を必要とし、お客様を安全に目的地まで運ぶという、難しく大事な役目があります。どの職業であっても言えることですが、少子高齢化を背景に、運転手として就職する方が減る一方、退職する方は増える状況であり、今後も乗務員不足が続く可能性があることをご理解いただきたいと思います。  ○定休日について 乗務員不足解消に定休日を設けるという優しいご提案を頂戴しまして、ありがとうございます。しかしながら、平日、土曜日の定休日では、通院、通学に不便が生じてしまいます。日曜日、祝日では通学や観光客に不便が生じてしまいます。解消に向けた一つの方法ではあるかもしれませんが、ご意見いただいた「困っている人」を増やしてしまう可能性がございます。  ○路線バスの増便について 一つの路線を増やすためには、その路線とつながる別路線の時間調整と運転手の調整をしなければなりません。利用客が多い路線は増便し、利用客の少ない路線は廃止するという苦渋の決断を下さなければならなくなる可能性もあります。 なお、皆様の市県民税等は、利用客が少ない路線の運賃やニコニコバス(定額低料金バス)運行の運賃補てんなどに使わせていただいております。  現在の路線を継続し、皆様の移動手段の確保をしながら、今後のバス運営に努めていく所存でございますので、ご理解くださいますようお願いいたします。
4	R1.8.1	【小友町・男性】 七夕に合わせた若者向けイベントを開催してほしい。	R1.8.23	【商工労働課】 市内では、市民が実行委員会等を組織し、地域の住民が主体となって運営するお祭り(例:小友まつり、一日市夏まつり、穀町夏まつりなど)や、市をあげて開催するお祭り(例:遠野まつりなど)など、数多くのイベントが行われております。 このほかにも、市内保育園や学校PTA・各地域など、市民の皆様が協力して運営に携わりながらイベントを実施し、賑わいづくりに取り組んでいただいております。 七夕は現在、「一日市夏まつり」「穀町夏まつり」として、それぞれの商店街の皆さまが運営しています。一日市夏まつりでは恒例のカラオケ大会も行われ、また本年は天候にも恵まれて、児童生徒や親子連れなどたくさんの方々の笑顔があふれ、大いに賑わいました。 近年は、商店街のほかに、若者たちがそれぞれのつながりを生かして仲間を集め、音楽や食、手工芸などのイベントを企画・開催する動きが増えており、多種類のイベントが開催されています。 このような、アイデアを自ら企画運営するエネルギーや、市民の皆様がスタッフとして、またはお客様として参加いただくことは、まちのにぎわい創出にとって大変大きな力になっております。 市では、こうした活動に地区センターや商工会等と協力し支援を行っており、今後もより充実したイベントとなるよう、知恵を出し合いながら取り組んでまいります。市内で開かれるお祭りやイベントがより盛り多いものとなるよう、今後もご支援ご協力くださいますようお願いいたします。

No.	受付日	相談内容	回答日	担当課および回答内容
5	R1.9.2	【小友町・男性】 遠野病院とバイパスの交差点が危険であることから、探知式信号機を設置してほしい。	R1.9.30	【市民協働課】 岩手県立遠野病院前の信号機は、歩行者専用信号機であり、歩行者が安全に道路を横断するために設置されている信号となっています。同病院敷地から道路に出るために設置された車両のための信号機ではないことをご理解くださいますようお願いいたします。 道路に隣接している各敷地に対し、危険だからという理由で信号機を設置し続けると、車両の走行を妨げたり、信号を見落として歩行者を交通事故に巻き込んでしまったりしてしまう可能性もあります。このことから、バイパス道路に隣接している敷地から、車両が道路に出るための信号機(感應式信号機など)を設置することは残念ながら難しい状況です。 一方で、ご意見いただいたとおり、車両で同病院からバイパスへ出る際、交通量が多い時間帯は曲がることができず、車から降りて歩行者用ボタンを押している運転者を目にする機会があります。今回の信号機設置の希望につきましては、他に対策がないか遠野警察署交通課にお伝えします。なお、1年に一度(6月頃)、地域からお寄せいただいた市内の危険箇所を点検しております。点検者は交通安全対策協議会、交通安全協会、地区センター、警察署、岩手県、教員などで構成しております。点検希望箇所等がございましたら、お住いの地区の地区センターにご相談ください。
6	R1.12.5	【土淵町・男性】 交通事故や車の劣化を防ぐため、道路の保守・修繕や融雪剤散布などを適切に行ってほしい。	R1.12.12	【建設課】 ○デコボコ道路、ツギハギ道路について 舗装道路は、経年劣化で段差やクラックが生じることがあります。完全に直すには舗装を剥いで路盤を入れ直し、改めて舗装を打ち換えなければなりません。しかし、市内全ての傷んだ舗装を打ち換えるのは膨大な予算が必要です。限られた予算の中で対応するために、パッチングといわれる部分補修をおこなっておりますので、ご理解願います。 ○ダンプカーの過積載について 大型車両の走行によって舗装面が下がり、轍になることがあります。大型車両は工事や物資輸送等の社会的目的のために走行していますので、特別な理由がない限り通行を制限することはできません。傷んだ道路や交通量が変化している路線は予算内で修繕及び道路改良を検討していきますので、ご理解願います。 ○融雪剤について 冬季間は路面凍結を防ぐために融雪剤を散布しますが、塩分が含まれているため自動車に影響を与えと言われております。路面状況に応じて適量を散布するよう委託業者に指導していきます。また、ご提案のありました融雪剤と砂を混ぜて撒く方法は現在の機械では構造的に不可能ですので、今後の課題にさせていただきます。  市民の皆さまに安心安全な道路を整備したいと考えておりますので、今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。
7	R2.1.7	【附馬牛町・女性】 東京五輪が開かれ、世界中の人が訪れる今夏、世界に誇れる遠野の文化や行事、観光スポットなどを発信して、観光客の流れを遠野につなげてほしい。 また、閉校中の遠野早池峰ふるさと学校を夏のイベントのため3日間だけでも開校してほしい。 遠野のまつりや文化、行事などを運動させ、市民協働で遠野文化の発信に取り組むことはできないでしょうか。	R2.2.4	【観光交流課】 ○訪日外国人観光客について 昨年は、9月25日にラグビーワールドカップ2019が釜石鶴住居復興スタジアムで開催され、県内に多くの訪日外国人観光客が訪れました。その効果は、遠野まつりにも現れており、市街地及び遠野郷八幡宮会場においても、多くの外国人観光客の姿が見られました。 今年度の遠野市の訪日外国人観光客は例年よりも多い傾向にあり、12月末現在で3,416人と、昨年度2,832人の実績を大きく上回っています。  ○東京2020オリンピック・パラリンピック大会を契機とした観光振興 今年は、東京2020大会の開催を控え、多くの訪日外国人観光客が日本に訪れることが期待されています。また、1月8日の新聞記事でも報道されたとおり、今年県内の港湾には大型クルーズ船7隻の寄港が見込まれています。そのうち、一部のクルーズ船では本市へのオプションツアーが組まれることが予定されております。 また、ご提案にもありましたとおり、附馬牛町は遠野ふるさと村をはじめ、多くの観光資源を有する地域です。訪日外国人観光客はもとより、国内旅行者にとっても、より魅力的な観光地として提供できるよう、地域の皆さまとの協働により、受入体制の整備を図ってまいりたいと考えます。 なお、現在、遠野早池峰ふるさと学校は休校としておりますが、地域の意向を確認しながら、開校に向けて協議を重ねております。
8	R2.3.3	【中央通り・女性】 市役所本庁舎のまちなか図書ルームに主婦向けの月刊誌などを配架してほしい。 また、市立図書館の閲覧場所を広く設けてほしい。	R2.3.26	【管財担当】 ○本庁舎1階まちなか図書ルームの書籍について まちなか図書ルームに配架しております書籍は、本庁舎開庁以来、加除等を行っておりませんでした。市民の皆様に気軽に利用していただくためにも、書籍の充実が必要と考えております。まずは、県内や友好都市の広報紙を設置することから始めてまいりたいと思います。 【市立図書館】 ○市立図書館の閲覧場所について 図書館1階には、ブラウジング(新聞、雑誌を読んだり閲覧する場所)があります。また、2階にはどなたでも利用できる広い閲覧室を設けております。2階閲覧室には、階段のほか、エレベーターを利用して上することもできます。今後とも、図書館の利用に対するご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和元年度相談実績…相談件数/19件、回答件数/8件  
※匿名による相談には回答していません